

健康経営に関する主要指標の公表について

2026 年 10 月 1 日

東京電力グループでは、2025 年 3 月に策定した健康経営基本方針に基づき、「カラダの健康」「ココロの健康」「組織の健康」の実現に向けた取り組みを進めており、[東京電力ホールディングス健康経営ページ](#)にて公表しております。

当社においても、本方針を踏まえ、従業員の健康保持・増進を重要な経営課題と位置づけ、健康経営の推進に取り組んでいます。

このたび、当社の健康経営の取り組み状況を客観的にご理解いただくため、主要な健康関連指標について直近の実績を公表いたします。

各種実績値・指標

指標名	2024 年度	2025 年度
アブセンティーイズム ※年度内の休務日数が暦日連続 30 日以上に達している休務者数（のべ人数）÷全社員数	2.1%	2.6%
プレゼンティーイズム ※社員意識調査のスコア 11 段階（0～10）の平均	—	8.48pt
定期健康診断受診率	99.7%	100%
定期健康診断後の精密検査受診率	76.4%	66.7%
ストレスチェック受検率	96.1%	88.5%
健康診断ハイリスク者への保健指導実施率	—	100%
全社ウォーキング大会への参加率	81.1%	84.2%
女性の健康支援施策への参加率 ※女性のためのセミナーへの参加女性社員数÷全女性社員数	—	14.4%
従業員のヘルスリテラシーの状況 ※社員意識調査のスコア 5 段階（-2～2）の平均	—	1.06pt
健康診断の結果指標・肥満有所見率	29.4%	31.2%

注 「メタボリックシンドローム該当者率の低減」「喫煙者率の低減」「ストレスチェックに基づく高ストレス者率の低減」「離職率」「労働時間」については、東京電力グループの実績を [TEPCO 人的資本レポート](#)にて公表